

添付文書  
歯 03 義歯床材料  
一般医療機器 歯科用パターンレジン

JMDN：70833000

## PTNレジン

### 【禁忌・禁止】

・本材に対して、発疹・皮膚炎等の既往歴がある術者は使用しないこと。

### 【形状、構造及び原理等】

#### 【形状、構造】

| 性状 | 容量  | 色   |
|----|-----|-----|
| 粉末 | 20g | ピンク |
| 液体 | 20g | 透明  |

#### 【原材料】

粉末…メタクリル酸エステル重合体、顔料

液体…メタクリル酸エステル

混和比 1：1

硬化時間 約 1～2 分 30 秒（室温）

収縮率 0.2%

匂い なし

ヴィッカーズ硬さ 13

#### 【セット内容】

粉末 20 g、液体 20g、カップ×2、筆×1、スポイト×1

#### 【原理】

インレー、クラウン等鑄造用パターンの作製に用いるレジンを用いる。技工作業での仮着に使用することがある。

### 【性能及び安全性に関する規格】

容器に破損、変形、が見られる場合は使用しないこと。

### 【使用目的又は効果】

インレー、クラウン等鑄造用パターンの作製に用いるレジンを用いる。技工作業での仮着に使用することがある。

### 【使用方法】

- ①粉末が入った容器から、粉末をカップに入れる。
- ②液体が入った容器から、スポイトを使用し、もう一つのカップに液体を入れる。
- ③筆先をカップに入れた液体に浸し、そのままその筆先をカップに入れた粉末をつける。

④筆先に一塊付させたまま、直接必要な部分に塗って盛り上げる。

⑤③と④を繰り返す。

⑥筆積み中に余ったレジン、ティッシュ等で拭き取る。

⑦硬化後、内面の適合状態を確認する。

⑧内冠に戻して、カーバイドバー等で 0.3～0.4mm の均一な厚みに仕上げる。

⑨通法により埋没・焼却・鑄造を行う。焼却は、ヒートショック法で行う。大型のパターンの場合は、250℃で 1 時間保留した後、炉内温度を上昇させる。

### 【使用上の注意】

・本材に対して、発疹・皮膚炎等の既往歴がある術者は使用しないこと。

石こう模型上でパターンを作製する場合は、分離材として、ワセリンなどを塗布すること。

・粉末、液の変色、変質が起こる可能性があるため、カップに小分けした粉末や液は、元の容器に戻さないこと。

本材表面にはワックスパターン清掃材を塗布する必要はなく、清掃材によっては面荒れを起こす恐れがあるので注意すること。

・本材は重合の際に発熱を伴うことから、大きな混和物において発熱を感じた場合には直接触れないようにし作業中の火傷等を起こさないように注意すること。

大型のパターンの場合は、250℃で 1 時間保留した後、炉内温度を上昇させること。（加熱時のレジン膨張により埋没材が割れる恐れ）

・研磨時は、マスク及び保護メガネを装着すること。

・使用する際は、適切に換気を行うこと。

・高温下および低温下での使用は避けること。（重合反応に影響の恐れ）

・粉末、液又は液と粉末との混合物は、直接素手で触れないこと。皮膚に付着させないこと。皮膚に付着した場合は流水で洗浄し、医師の診断を受けること。

・目に入らない様注意すること。目に入った場合は眼科医の診断を受けること。

・口腔内で使用しないこと。

・本品は毛可燃性のため、火気のそばに置かないこと。

- ・こぼした際は、乾いた布ですぐに拭き取ること。
- ・高温となる場所（ストーブ の側、直射日光の当たる場所など）に置かないこと。
- ・他社製品と混用しないこと。
- ・歯科従事者以外が使用しないこと。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 〔保管方法〕

・水ぬれに注意し、直射日光、オゾン、高温・低温や湿気の多い 場所は避けること。

・火気のそばに保管しないこと。

保管する場所には、消火装置を備えること。

・1つの場所に大量に保管しないこと。

・小児の手の届かない、適切な場所に保管すること

・通気性のよい、汚染を受けない場所で保管すること。

・容器は、使用后すぐに密栓すること。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 製造販売業者 | (株) ビーエスエーサクライ    |
| 住所     | 名古屋市天白区高島 1-117-1 |
| TEL    | 052-805-1181      |
| 外国製造業者 | 上海ラビット有限公司        |
| 国名     | 中国                |